

講義コード	1157	科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	ケンコウスポーツジッショウ(バスケットボール)	(フリガナ)	オカザキ ユウスケ
授業科目名	健康スポーツ実習(バスケットボール)	担当教員名	岡崎 祐介
英文授業科目名	Basketball:practical exercises		
基準年次(開講期)	3年次(後期)	履修形態	選択(中高教職必修)
曜日/時限/講義室	火曜日/3限/体育館		
授業の方法	実技	授業の方法 (詳細情報)	実技中心
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	学校体育、生涯スポーツ、ボールハンドリング、オフザボール、審判法		
授業概要・目的	バスケットボールのルールを理解し、パス、ドリブル、シュートなどの基本的な技術を習得する。また、ミニゲームでオフェンス、ディフェンスの動きを段階的に確認しながら、授業後半のリーグ戦に発展させる。ルール(審判法)やマナー(道具の取扱い)などについても適宜紹介する。		
到達度評価の 評価項目	1) 基本的なボールの扱い(ボールハンドリング)ができる 2) 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防を展開できる 3) 仲間と連携し役割を積極的に引き受けたり、合意形成に貢献しようとする 4) 技術などの名称や行い方、ゲームの仕方などを理解し、自己やチームの課題に応じた取り組みができる		
授業計画			
第1回	ガイダンス、オリエンテーション 授業の進め方、評価の仕方。バスケットボールの歴史、ルールについて		
第2回	基礎技術① ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュート		
第3回	基礎技術② ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュート		
第4回	基礎技術③ ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュート		
第5回	ミニゲーム① 条件付きゲーム		
第6回	個人技術① 【オフェンス】ピボット、フリースロー、レイアップシュート		
第7回	個人技術② 【ディフェンス】ディフェンスの姿勢、動作		
第8回	ミニゲーム② 条件付きゲーム		
第9回	集団技術① 【オフェンス】(マンツーマンオフェンス、ゾーンオフェンス)		
第10回	集団技術② 【ディフェンス】(マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンス)		
第11回	ミニゲーム③ 条件付きゲーム		
第12回	リーグ戦① チーム分け、ルール・審判法の説明、チーム別練習		
第13回	リーグ戦② ゲーム		
第14回	リーグ戦③ ゲーム		
第15回	リーグ戦④、まとめ ゲーム		
教科書・参考書等	必要に応じて配布資料を用意する。		
授業で使用する 機器等	配布資料、映像機器		
予習・復習への アドバイス	ルールや審判法、ボールハンドリングの技術はしっかりと復習してほしい。		
履修上の注意・ 受講条件等	・教科に関する科目(保健体育「体育実技」)		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価する。 1) 実技テスト(50/100) 2) レポート(20/100) 2) 授業に取り組む姿勢(30/100)		
メッセージ	技術だけではなく、ルールや審判法も積極的に学んでください。		
オフィス・アワー	月曜日3・4限、水曜日1限		
その他			